

SQUARE



習志野市国際交流協会会報

スクウェア 第117号

2017(平成29)年4月1日

詳しい記事がNIAホームページからご覧になれます

発行 習志野市国際交流協会

千葉県習志野市津田沼5-12-12

サンロード津田沼6F 〒275-0016

Tel&Fax 047-452-2650

<http://www.nia08.com/>

niasquare@jcom.zaq.ne.jp

文化交流部会のミニバスハイク

鹿島、香取神宮初詣と アウトレット見学

2月18日(土)は曇り空のミニバスハイクとなりましたが、順調な走りでスタート。車中ではお茶とお菓子と本日の旅のしおり小冊子の配布、参加者の自己紹介がありました。参加者は外国人3人を含む29人です。

初めは鹿島神宮。神宮は初めてではないのですが、今回、奥の「御手洗池」や「要石」などを見学し、新たな発見がありました。周辺の社叢林に植生の変遷と歴史の重みを感じますね。続いて香取神宮。宝物殿内では古来から近代までの流れを感じました。

次は「水の郷さわら：道の駅・川の駅」。水郷に関わる地域の物産店で、そこで昼食をとりました。川の駅では河川防災機能や利根川に関する展示があり、中でも地域に伝わる大きい鯉の山車、それに載せる巨大鯉はよくできていました。

そして鍋店（酒造店）。時期的に仕込み行程は見学できませんでしたが、試飲を重ねた後、皆さんお好みのお酒をゲットしたようです。空の駅さくら館（さくら山）にも寄りました。さらに酒々井プレミアム・アウト

レットへ。店舗が多く広いので、当方はざっくり見てから珈琲タイム。帰りのバスは、水の郷・川に因んで「水」についての吉村氏の貴重なお話を伺いながら定刻に終着。皆さんイチゴをお土産に帰路につきました。

進藤 郁生（日本語教室部会）

「習志野は文化の街」を 実感した一日

参 加した感想は？と聞かれたら、「参加して良かった」「次回も参加させてください」と答えます。理由は、同行した娘と初詣ができ、バスの中で娘と楽しく話ができる事、新しい知識を得られたこと（初めて参拝の鹿島神宮・香取神宮。吉村先生の水に纏わるお話）、美味しい日本酒に出会ったこと、何より習志野市国際交流協会を支えている方々と巡り合えたことです。「習志野は文化の街」という伝統が協会の皆さまの立ち居振る舞いからよく理解できました。 小森良樹



第9回ふれあい祭が開催されました! 谷津干潟で「世界湿地の日」とコラボ

事務局長 斎藤 富男

平成20年度に第1回目を開催したふれあい祭も今年度で第9回目を迎えました。このふれあい祭は、文化交流部会の主管により国際交流協会の5部会横断的事業として、全ての部会が関わる、本協会の一大行事となっています。

今 年度のふれあい祭は、谷津干潟自然観察センターのイベント「世界湿地の日」とコラボで、2017(平成29)年2月4日（土）に開催し、715名の来場者がありました。

企 画内容として、親子連れが館内を巡って楽しめるようセンターより企画したスタンプラリー「渡り鳥になろう」（景品は鳥の絵はがきとピンバッジ）をはじめ、5部会の活動を写真・掲示物でパネル展示し、会員、市民及び在住外国人に対して多文化共生の発信とNIAをPRする場を設けました。

ま た、今年はタスカルーサ市との姉妹都市提携30周年記念もあり、タスカルーサ市青少年訪問団の受入、習志野市青少年海外派遣団のタスカルーサ市訪問、習志野市公式・市民訪問団のタスカルーサ市訪問、タスカルーサ市公式訪問団の習志野市訪問と4つの交流事業の写真パネル展示とDVDの放映を行い、姉妹都市交流を積極的にPRするとともに、広報青年部会の青年部NI-Youthが来場した子どもたちと紙飛行機作りや、スパゲッティとマシュマロ、粘着テープを使ったマシュマロタワーゲームを行い、遊びの中からNIAに対する関心を強くアピールしました。



大学生でも難しいマシュマロタワー制作



紙飛行機を楽しむユースメンバーと子どもたち



「アオサ」の講演は津田沼高等学校の先生と生徒が協力



見事なマシュマロタワーが出来ました

さらに、レクチャールームにおいては講師の津田沼高等学校吉田裕志先生はじめ生物部部員による「アオサの有効利用～津田沼高等学校生物部がバイオエタノール製造に挑戦！」と題する講演会を開催（来場者50名）、また地下図書コーナーにおいては普段はサンロード津田沼5F和室で開催しているALTも参加の「英語交流会」を開催し（中学生7名、高校生2名を含め20名参加）、充実したふれあい祭となりました。

今回のふれあい祭が、NIAの各部会員をはじめ谷津千鶴自然観察センターの惜しみないご協力と、さらには習志野中央ロータリークラブ会員の皆さんによる「餃子の振る舞い」もあって実施できたことに心より感謝いたします。

これからも国際交流協会活動を円滑に進めるため、各団体・機関との「連携」を深めるとともに、国際交流協会会員の皆さん方のご理解とご協力が得られるよう情報を発信していきます。



千鶴を望む図書コーナーで英語交流会。様々な顔ぶれがCHATに集中



餃子を焼いて振る舞う習志野中央ロータリークラブのみなさん

日本語教室の新年茶話会が開催されました 「日本語が上手になりたい」が今年の目標

飯田 恵子（日本語教室部会）



2017年1月、今年も日本語教室の月曜、水曜、木曜、土曜の各教室で、新年茶話会が大会議室にて開催されました。19日(木曜日)の茶話会は、参加者が学習者9名、ボランティア18名の合計27名でした。

最初に、日本の新年の過ごしがちなことを写真を見せながら簡単に説明しました。門松、鏡餅、お節料理、雑煮、初詣、年賀状、いずれも学習者たちはほとんどが見たこともないという表情でした。雑煮を食べたことがあるという人がたった一人。皆さん日本人の家庭に招かれた経験はほとんどないそうです。来日して短いかたが多いためだと思いますが、せっかく国際交流協会の中で活動しているのですから、日本の家庭生活を体験出来る機会があったらしいのではないかと思います。恒例の「名前bingoゲーム」へと移ると、静かだった参

加者が一気に活気づきました。ゲームは各々短冊に書いた今年の目標を読み上げます。やはり「日本語が上手になりたい」が一番多かったのですが、「バイクの免許を取りたい」「日本語検定試験に挑戦する」というものもありました。

次は全員参加のかかるところ。2チームに分かれ、2枚数で順位を決め、1位、2位、3位まで景品が出ます。もちろん「お手つき」もありで盛り上がりました。かるたで気持ちがほぐれたのか、学習者同士が一緒にねつきや、こま回し、お手玉等を楽しんでいました。木曜日は仕事後に学習に来る人がほとんどです。開始時間もバラバラなのでお互い言葉を交わす機会が少なく、学習者同士の交流もなかなか難しいのです。それだけにこのような茶話会は意義があると思います。

NI-Youth新代表の抱負 知名度を上げてさらに親しまれる団体に

飯田 勇平 (NI-Youth代表)



私たち NI-Youth は国際交流を目的としたイベントを企画し、習志野市内外の留学生と日本人学生の交流の場を提供しています。

学生に対しては、イベントに参加することで、より日本の文化を身近に接して親しんでもらうことや、日本人の友人を作るきっかけとなるように、日本人学生に対して

は、海外から来た外国人人と交流することにより、新たな発見や自らの視野を広げる機会を作る、といった留学生、日本人学生双方のニーズを満たすため、より良

いイベントを企画するよう、私たちは日々活動に励んでいます。昨年度は、お花見をはじめバーベキュー、スポーツ大会、クリスマスパーティなどのイベントを企画し実施しました。特にバーベキューには多くの留学生、日本人学生が参加してイベントは大成功でした。

今年度はより一層 NI-Youth の知名度を上げていき、多くの方から親しみを持たれるような団体作りを目指します。イベント自体の質を高めていくことはもちろんのこと、そこに多くの人が参加してもらえるように、またもっと多くの人に NI-Youth の活動を知ってもらい、興味を持ってもらいたいと考えています。具体的には外部への広報活動の活発化、誰もが参加しやすいコンテンツ作りです。そのためには今までよりも活発な活動が求められます。

太陽の谷と山々 ~イタリアからのお便り~

坂田 由美子 (元スクウェア編集部・イタリア在住)



AIR MAIL

山の天候は午前中が良好。ケーブルカーを乗り継いで、約3000mの雪山（氷河）と岩山を眺め、お花畠を散策。4000m級の雪山アダメッロ山や青い氷河のマルモラーダ山の眺望を楽しみ、大好きな高山植物を撮影。アルプスの白アネモネと赤アネモネ（オバケみたいな奇妙な花ビラ）、かわいいアルプスのユキノシタ（ピンク色で苔の様にビッシリと咲く）、氷河の花と呼ばれる白と黄色のアルプスのキンポウゲ、バラの原種と言われているアルプスの森の精。8~9月に咲くと思われるチャボアザミ、香りの良いアザミ、エーデルワイスなどは白緑の葉や

トゲトゲの葉が芽ぶいたばかりでした。まるで20代に戻った気分で、毎日約2時間のハイキングを楽しめます。約18年前の2~3年間の初夏・秋には、コルティナ地方やカドーレ、コメリコ地方でフレスコ画を制作し、山々と湖のドライブを楽しみました。太陽の谷から登った山々は、雪山と岩山がダイナミックに迫ります！ホテル代も安く、Barのコーヒーも1ユーロと安め、イタリア庶民のヴァカンス先にピッタリの地です。しかも温泉がある！私の知る最高のヴァカンス先ですヨ！皆さんも、知られざるイタリアの山々に来てみませんか！



総会にご参加ください

2017(平成29)年度総会が開催されます。会員の皆様の出席をお待ちしています。

◆2017年5月21日(日)10:00~

◆サンロード6階大会議室

終了後「会員のつどい」が開かれます。こちらもご参加ください。

広報
から

● メールマガジンに読者登録を

スクウェアの電子版「メール・スクウェア」を毎月1回、配信しています。無料です。

配信停止も自由です。配信をご希望の方はPCメールアドレスniasquare@jcom.zaq.ne.jpまで。

● 原稿をお寄せください

イベントや活動の報告、雑感、国際交流の体験など。投稿は事務局またはniasquare@jcom.zaq.ne.jpへ。

● スクウェア編集部員を募集しています

一緒に広報活動をやってみませんか。経験不問です。